

デザイン相談による支援事例

本庄 恵美*

1. はじめに

デザイン開発支援事業は、デザイン視点の商品開発を支援するため、「デザイン相談指導」「新製品デザイン試作開発事業」を行っている。

「デザイン相談指導」では、商品開発やデザイン開発、デザイン設計機器に関する相談を行っている。その中から支援事例として、下記3例について報告する。

- (1) 消臭袋のパッケージデザイン
- (2) リーフレトリニューアル
- (3) 冷凍焼き芋配送用ボール箱デザイン

2. 支援事例

2.1 消臭袋(図1)のパッケージデザイン(図2)

- (1) 売り場面積を多く確保するため、3つの用途(車、バック、衣類)に使えるよう3案提案した。
- (2) よりさわやかなイメージを出すために、紙面でなく、透明シートに印刷することを提案した。



図1 消臭袋

図2 パッケージデザイン案

2.2 リーフレトリニューアル(図3)

- (1) 若々しいイメージとなるよう、カラー、イラスト等の基本デザインを提案した。
- (2) 言い回しをやさしく、分かりやすいキャッチフレーズで、全体的に親しみやすいイメージを提案した。
- (3) リーフレットは A3 版(両面印刷、二つ折り)とし、展示会等で紹介出来るようポスターとしても作成した。



図3 リーフレットデザイン案

2.3 冷凍焼き芋配送用ボール箱デザイン(図4)

- (1) 2色刷りの指定があり、白(地色)を有効に使用するため、青をベースカラーとして提案した。
- (2) 茨城の紅あずまの美味しさを伝えるキャッチフレーズの提案を行った。



図4 パッケージデザイン案

3. 結果

3.1 消臭袋のパッケージデザイン

その他の消臭グッズ(シート、カバー類)の基本デザインとしても現在検討中である。

3.2 リーフレトリニューアル

以前より若々しいイメージが作られ、展示会等で配布している。

3.3 冷凍焼き芋配送用ボール箱デザイン

12月より販売開始され、現在3万箱販売済みとなっている。

* デザイン開発部